

奈良県再生可能エネルギー等導入推進事業評価委員会 (第6回)議事要旨

開催日時 平成28年5月13日(金)10時00分~11時00分

場 所 奈良商工会議所

出席者

- (1) 委員：阪元勇輝委員長、遊津隆義委員
- (2) 県：エネルギー政策課長、エネルギー政策課職員 4名

議事

- (1) 平成27年度事業実績について
- (2) 第6次配分案について
- (3) その他

委員からの主な意見等

委員 / 事務局	発 言 内 容
委員	(1) について 平成27年度事業実績の執行額には設計委託料は、含まれていないか。
事務局	平成27年度に完了した分は設計委託料も工事費も入っている。
委員	(2) について 全体的には賛成であり、異論はない。
事務局	申請数がいくつあり、そのうちいくつを採用したのか。
委員	申請数4件すべて採用した。
事務局	100%国庫負担で申請数が少ないのを不思議に思う。 ソーラー街路灯はどれくらいの発電容量か。
委員	数ワットから100ワットほど。
事務局	太陽光設備に関して、キロワットあたりの値段はいくらくらいか。 かなり安くなっているように感じる。
委員	公共用の太陽光設備は、設置の工事費が高つく。太陽光パネルが安 くなっているが、この基金に反映して安くできるわけではない。

委員 / 事務局	発 言 内 容
委員	今回設置した実績や経験をもっとアピールして、活かしていきたい。設置しての感想や、地産地消といった地域興しに繋げてほしい。設置して終わりではなく、今後の展開に期待している。
委員	大淀町の上下水道施設は避難所になっていないか。
事務局	避難所指定はされていない。
委員	安全上の問題で下水道施設が避難所になりにくいのはわかるが、将来的に災害時だけでも避難所に指定していいと思う。 東日本や熊本の地震を見ても、避難所の役割を果たしていない。
委員	御杖村のソーラー街路灯は何本の予定か。
事務局	3本。
委員	御所市はペレットヒーター、御杖村はペレットストーブと表記があるが、同じものか。
事務局	申請時の名称を採用した。基本的には同じである。
委員	御杖村の保育園での熱利用は給湯も考えていただければと思う。保育園では温水をよく使うと思うので、日常的に使えるようにできればよかったと思う。 この保育園は村立か。
事務局	そうです。
委員	CO2削減量について縛りはなかったか。 民間再生可能エネルギー等導入推進事業に関して発電量の報告は必要であったように、今回の募集に関しても発電量の報告は必要ないのか。
事務局	毎年、発電量の報告をしてもらっている。
委員	その中で、顕著なデータを発表し、県民にPRしてほしい。
委員	残りの金額（約8千万）をどうするか。 事業所の分も含めた金額か。
事務局	含めていない。 第7次の募集も開始したいと考えている。

委員

しかし、工期を踏まえると、事業として出来ることは限られる。

条件を変えて募集も考えているのか。

事務局

選定条件を緩和して、採用したいと考えている。

委員

民間再生可能エネルギー等導入推進事業に応募はあるのか。

事務局

応募はない。

問い合わせはあるが、「指定避難所」という条件が厳しいようである。

委員

コンビニが避難所のモデルケースになればいいと思う。

残った予算を使い切れるように尽力して下さい。

第6次配分案については、事務局案で了解した。